

がちりニュースレター

第37号

発行先：沢木歯科医院
住所：熊本市東区東野1丁目9-8
Tel:096-367-1311



皆さん、お元気ですか？院長の澤木です。

禍福は糾える縄の如し

（幸福と不幸は縄をより合わせたように
変転する という意味の故事成語）

「患者になった名医たちの選択」

塚崎朝子著より

抱える医師は、
五十才で脳出血に見舞われ、後遺症の片麻痺を

『患者さんには病氣や障害と共存していく術を
身に付けてもらいたい。病で得たものは、忍耐力
と人に感謝する気持ちだ。』
と書いています。

また、精神科の医師は、
『白血病になったことは
変えられないが、

それを受け入れこれから先も明るく前向きに
生きていこうと、気持ちは変えられる。』
気持ちの持ち様によって生き方は変わる。』
と書いています。



今、この変革の時代に
生きるすべを示している
ように思われます。



お月見

秋といえば、**食欲の秋！！** 皆さん、今年お月見はしましたか？

お月見といえば『十五夜』が定番ですが、『十三夜』というものがあるのをご存じですか？

十五夜(中秋の名月)は、中国伝来の月を観賞する行事ですが、十三夜(後の名月)は日本固有の
行事で、元々、収穫真っ只中である旧暦の9/13に行われていたことから秋の収穫のお祭として
根付いたのではないかと呼ばれています。あまりすっきりしない天気が多い十五夜に比べて、
十三夜は晴れることが多いようです♪ 十五夜のお月見はしたけど、十三夜はお月見をしなかった
というのは『片月見』または『片見月』といって縁起が悪いそう。

今年の十五夜は10/1(木)、十三夜は10/29(木)と残念ながら終わって
しまいましたが、来年からは2回お月見を楽しんでみてはいかがでしょうか？

担当：川北

